



2021-22 年度地区方針

「チェンジロータリー 新時代への成長に！」～コロナゼロ・カーボンゼロ支援～

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

本日 第2410回 2021年11月12日(金) No. 2291

本日のプログラム Today's Program

卓話担当者:熊澤 功君

点 鐘 12:30

卓 話 者: ”

斉 唱 「 日も風も星も 」

演 題: 「 雑話 」

前回 第2409回 2021年11月5日(金) 記 録

○斉 唱: 「君が代」・「奉仕の理想」

○来訪者: RI 第 2760 地区 資金管理委員会

副委員長 安田 新平君

○出席者: 会員 23 名中 19 名出席 出席率 82.60%

会長あいさつ 桜井 雅博



本日 尾張旭ロータリークラブ内規第一条により、次期理事役員候補者の指名を指名委員会に委嘱します。指名委員会は、私と舟橋直前会長・菊田幹事兼会長エレクト・井田副会長・熊澤副幹事の計 5 名を構成メンバーと致します。

来月の第一例会において年次総会を開きますので、それまでに会員の皆様におかれては、自薦・他薦の程お願い致します。

さて、本日の配布し資料は、宮崎正弘氏のメルマガより 「中国の TPP 加盟申請の裏の狙い秩序攪乱、RCEP 優位への戦略」についてと、二酸化炭素を回収する世界最小マシンを発明した、現役の東京

大学 3 年生の独立系研究機関 CRRA (一般社団法人炭素回収技術研究機構) の代表である村木風海氏の紹介記事です。

最近の日本では、野球の大谷翔平さんといい、将棋の藤井颯太さんといい、そのほかにも、一杯活躍されている若者が輩出されています。本日配布資料の、村木風海氏は 21 歳の東大 3 年の現役生であり、かつ冒険家でもあり、二酸化炭素回収マシン「ひやっしー」の発明者でもあり、「そらりん計画」を推進している企業家でもあります。非常に夢のある課題に挑戦されており、今後に大いに期待され若者の一人かと思えます。ここ 30 年間の閉塞された日本の再起動について、このような若者に頑張って頂きたいと思えます。

メルマガの「中国の TPP 加盟申請の裏の狙い秩序攪乱、RCEP 優位への戦略」については、来年 1 月 1 日より RCEP(地域的な包括的経済連携協定)が発行します。外務省のHPでは、11 月 2 日(火曜日)、RCEP 協定の発効要件が満たされ、我が国及び寄託を終えたオーストラリア、ブルネイ、カンボ

	11月19日(金)	11月30日(火)	12月3日(金)	12月10日(金)
例 会 予 定	休会	(26日振替分) 第2760地区がバナー公式訪問 (4RC合同例会) ホスト:瀬戸北RC 卓話担当者:沓名 俊裕がバナー 卓話者: ” 演題: 「がバナー訪問に因んで」	年次総会 卓話担当者:谷口 亜弥さん 卓話者: ” 演題: 「 雑話 」	卓話担当者:創立50周年 記念事業記念誌部会 卓話者:桜井 雅博 部会長 演題: 「クラブフォー ラム」
	定款による休会			

ジア、中国、ラオス、ニュージーランド、シンガポール、タイ、ベトナムの9か国について、2022年1月1日（土曜日）にRCEP協定が発効することとなります。

ソフトウェアの設計図にあたるソースコードの開示要求禁止などは盛り込まれておらず、中国有利なルールとなっている点が非常に懸念されています。

その後には台湾とともにTPP加盟申請も出ており、中国の動向については緊張感を持ってフォローしていく事が必要だと思えます。

幹事報告

- ・10/22(金)地区国際奉仕委員会 於ガバナー事務所 森井地区国際奉仕委員 出席
- ・10/23(土)犬山ロータリークラブ創立60周年記念式典 於野外民族博物館リトルワールド 桜井会長・菊田幹事 出席
- ・10/28(木)第2回職業奉仕委員長会議（ZOOM会議）西尾職業奉仕委員長 出席

本日の会合：第9回理事役員会 於第1会議室
13:40～

おめでとう



○結婚記念日祝

11月3日 森 康美君
11月5日 桜井 雅博君
11月9日 熊澤 功君
11月23日 松永 洋子さん
11月23日 田中 祐子さん

○誕生日祝福

11月28日 飯田 幸雄君
11月30日 森 友子さん

ニコボックス

○貴クラブに訪問できた事を喜んで。本日はお世話になります。宜しくお願ひいたします。

RID2760 資金管理委員会 副委員長 安田 新平君

○資金管理委員会 副委員長 安田新平様、ようこそおいで下さいました。本日の卓話を楽しみにしております。

桜井 雅博君、菊田 利昭君、飯田 幸雄君
加藤 清久君、谷口 亜弥さん、箕輪 良孝君
森 康美君、森 友子さん、森井 晴生君
山田 直樹君

○結婚記念日を祝っていただき。

桜井 雅博君、田中 祐子さん、熊澤 功君
森 康美君、松永 洋子さん

○誕生日を祝っていただき。

飯田 幸雄君、森 友子さん

○野間の農業が軌道にのってまいりました。来年おいしい米をつくりますので、ご試食方お願いします。

加藤 清久君

○目元 スッキリ マスク美人 切っても 切っても 金太郎アメ 古橋 裕志君

○本日早退します。 江尻 豪君、谷口 亜弥さん

第9回理事役員会

日 時：2021年11月5日（金）13:40～

場 所：尾張旭市商工会館内 第1会議室

報告事項：1) 会長からの報告（桜井会長）

- ・10月度メイクアップは免除とする。
- ・新会員がメイクアップに行く際は、付添人を検討する。

2) 10月度会計報告（金森会計委員長）

- ・承認された。

協議事項 1) 優良従業員表彰式写真撮影協力について（西尾職業奉仕委員長）

- ・了承された。

2) 2021-22年度IMフォーラム発表資料について（菊田幹事）

- ・苗木配布を中心にする。プロジェクトチームを作り進める。

3) 12/18(土)年忘れ家族会について（江尻親睦活動委員長）

- ・詳細を検討していく。家族参加の方向で検討する。また、会費についても検討する。

4) その他の件

- ・毛受勝助杯（サッカー大会）への協賛は見送る。

5) 次期幹事について

- ・欠員により、熊澤 功君が次期幹事として承認された。

卓話



「ロータリー財団プログラムについて」

RI 第2760地区
資金管理委員会
副委員長 安田 新平

只今ご紹介に預かりました地区財団委員会メンバーで犬山クラブ所属の安田です。

日頃は、地区財団委員会に対しまして深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

ご承知の通り、当2760地区には84のクラブがあり、毎年各クラブより財団にご寄付を頂き、と同時に大部分のクラブの皆様へ地区補助金をご活用頂いているところです。

貴クラブに於かれましても、前年度総額7,579.11ドルのご寄付を為され、ご貢献をなさっているところです。

さて、本日は、財団プログラムでありますので

先ずは財団の総論とも言うべきところから入り、次いで各論に触れ、終わりに明日へ向かっての財団の役割について私見を交えながらお話を進めて参りたいと思います。

I. ロータリー財団(人道的活動)の歴史

1. ロータリー草創期

(1905年より1920年代にかけて)

※1910年代、既に小児麻痺(ポリオ)及び神経節破壊の身体障害児が大流行

※1913年 NY州エラテュース RC が身体障害児童救済支援活動を社会奉仕事業として取り上げ

※1917年 都市オハイオ州襟リア RC エドガー・アレン提唱「全米身体障碍時協会」設立

※1917年 この年ジョージア州アトランタで開かれた国際大会に於いて アーチ C・クランプが人道的支援のための「基金の設置」を提案(同年、ミズーリ州カンザスシティ RC から 26ドル50セント基金として寄せられる)

2. 非営利としての任意団体から社団へ * 1931年 これまでの R 財団が RI より独立し、財団法人として認可(イリノイ州)される(なお、財団の理事長は RI 会長が兼務、R1 と共同歩調)

3 教育的活動への参画

※1962年 奨学金の支給開始 *1999年、世界平和、紛争予防のための人材を育成するための「平和センター」を設立

4.財団の使命

※2007年 財団章典 159号により「財団の使命」発表(文章中、世界理解、親善、平和のフレーズはロータリー定款第5条目的の付随条項4に準拠)

5. 財団の定義

※2011年 財団章典 8号により「財団の定義」発表

II. ロータリー財団の活動(本部の運用規模)

1.2020年度ロータリー財団の純資産

※11億 2,658万ドル(RI 純資産(1億 4,976万ドル)の 7.52倍)(2020年度の収入 3億 4,287万ドル、支出 3億 6,153万ドル)

2. 支出 3億 6,153万ドルの内訳

※ポリオプラス 1億 5180万ドル(41.98%)

※グローバル補助金 9,560万ドル(26.44%)

※地区補助金 3,360万ドル(9.29%)

※その他の補助金 1,770万ドル(4.90%) * プログラム運営費 2,060万ドル(5.69%)

※一般管理費その他 4,223万ドル(11.7%)

III. ロータリー財団に対する外部評価

※世界的大手放送局 CNBC 「世界を変えている慈善団体トップ10」の第3位に

※チャリティー・ナビゲーター 四つ星(四つ星が最高)

※アメリカ慈愛協会 A+ (条件の1つ、75%以上をプログラムに充当)

※ワイズギヴィング・アライアンス 20項目全てクリア

IV. 地区財団委員会の活動

1.2021-22年第 2760地区の財源(3年前の年次基金等約 80万ドル)

※シェアシステムにより、地区活動資金 DDF40万ドル(内、地区補助金 20万ドル、グローバル補助金 20万ドル) 国際活動資金 WF40万ドル

2. 地区ロータリー財団委員会の組織とその役割)

※資金管理委員会

地区とクラブで締結したMOU及び補助金の適正利用を管理

※資金推進委員会

寄付金使途の周知と共に協力お願い、認証をサポート

※補助金委員会

奉仕プロジェクトを実施するための、地区補助金やグローバル補助金の使用計画、申請・報告等のサポート * ポリオプラス / VTT(職業研修チーム)委員会 ポリオ根絶のための広報活動、グローバル補助金を活用した VTT 事業の推進

※グローバル奨学生・平和フェロー委員会

グローバル奨学生及び平和フェローの募集、選考、手続等のサポート、財団学友会の運営フォロー

V. ロータリーの未来像

私たちは、ロータリーの未来を思い、それを描こうとする場合、先ずは「温故「知新」これまでの経緯を十分把握しておく必要があると考えます。そこには、「不易流行」即ち「変えてはいけないもの」と、根本は変えず、時代の変遷に合わせて「変えていくもの」とがあり、それを常に確認して行動をしていくことが肝要と言えます。

1. 変えてはいけないもの

私たちがロータリーの精神を語る時、それは、言うまでもなく定款第5条ロータリーの目的に謳いこまれた文言です。

即ち、その内容は、主文において「…価値ある事業の基礎として、奉仕理念を奨励育成すること」とし、4つの項、即ち「・交友関係 ・高い倫理基

準・他者への思い遣り・世界平和」を掲げています。(驚くべきことは、この条文が第2次世界大戦前の1935年までに練り上げられ、1951年に1部の字句の差し替えを経たのみで実に90年近く微動だにしていないということです。

2. ロータリーそのものの変化

RIは、2020年一業種1会員制を緩和し、ロータリーの体質を軌道修正している。

世界のロータリアンの構成も変化、即ち支援する(国)側のロータリアンが減少し、支援される(国)のロータリアンが増加している。日本も嘗て、関東大震災、第二次世界大戦後、援助を受け、最近では、東日本大震災時、やはり多大の援助を受けている。) 3. 地球上の変化 昨今、気候変動による自然災害が多発し、また宗教上或いは民族間の地域紛争が各地において絶え間なく続いています。そしてまた、それらから生ずる貧困も絶えず問題となっております。

4. ロータリー財団の役割

これまで触れてきたとおりロータリーの根本的な精神(定款第5条目的)は変わらず、且つロータリークラブは基本的には職業を通じて奉仕する個人としての集まりです。その上で対外的・社会的な奉仕活動についてはクラブの対象事業として全員で活動していくこととなります。即ち、個としての奉仕理念の追求と団体としてのそれとは、謂わば「車の両輪」ということができると考えられます。

奉仕活動をより効果的に遂行するためには、それは団体としての取り組みとなり、特に世界に向けてのそれには矢張り大きな資金が伴うこととなります。そこで、ロータリー財団の役割がこれまで以上に求められていくこととなります。

5. 世界平和を求め、ロータリーは続く)

私たちロータリアンは、自らの生業のペースを強固にするために奉仕理念を奨励・育成することを旨とし、個として、そしてクラブとして活動を継続していくこととなります。その限りにおいて地域は、そして国際社会はロータリーを必要とします。私達は、それに応えるべく活動を続けていくこととなります。

2021-22年度地区大会

1. 日時

【大会第1日目】2021年11月6日(土)

特別講演：受付15:30 開会16:00 閉会17:15

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会：開会17:30

閉会19:30

【大会第2日目】2021年11月7日(日)

本会議：受付09:30 開会10:30 閉会16:30

2. 会場

1日目 名鉄グランドホテル

名古屋市中村区名駅1-2-4 名鉄バスターミナル11~18F Tel:052-582-2211)

2日目 名古屋国際会議場

名古屋市中村区熱田西町1-1 Tel:052-683-7711

3. 出席義務者

11月6日(土)第1日目

【晩餐会特別講演 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会】

地区役員、地区委員長、各クラブ会長

11月7日(日)第2日目

【本会議】

地区役員、地区委員長及び委員会委員、各クラブ会長・幹事・役員・理事、その他各委員長、入会3年未満の会員



懇親会

【有志による懇親会】

日時：11月7日(日) 17時30分 開始

場所：山人昔楼 名古屋市東区で味わう割烹・

郷土料理 | 郷土素材料理

【公式HP】sanjinmukashiro.com

〒461-0011 名古屋市東区白壁3丁目26-

23 TEL:052-930-5395

ガバナー月信11月号

【東尾張分区の活動方針・報告】

尾張旭ロータリークラブ

会長 桜井 雅博 / 幹事 菊田 利昭

尾張旭ロータリークラブは、昨年度創立50周年を迎え、様々な記念事業を企画しておりましたが、生憎の新型コロナによる緊急事態宣言発出があり、全ての事業が中止あるいは今年度に延期されて実施される事になりました。7月24日に「からくり時計」贈呈式を実施し、7月31日にクラブ会員のみで、記念例会を実施致しました。また、11月28日に開催予定しておりました、「白洲次郎 占領を背負った男」で山本七平賞を受賞された、評伝作家の北康利氏による「渋沢栄一に学ぶ社会奉仕の道」をテーマにした記念講演会は、8月27日発令された緊急事態宣言により、来年5月29日に延期されました。この講演会以外のロータリークラブメンバー等の協力を受けて、「ロータリー奉仕デー」として、地元地域に「論語と算盤」の精神性と、ロータリーの善意と奉仕の理念を広くアピールすべく、今から改めて準備して実施したいと企画しております。



「からくり時計」の贈呈



50周年記念例会